

いわさきちひろ 生誕100年  前進座公演

協力=ちひろ美術館

原案=松本 猛 台本=朱 海青 演出=鵜山 仁

ちひろ

— 私、絵と結婚するの —



あなたの知らない
若き日のちひろに
会いに来ませんか？

いわさきちひろ
指遊びをする女の子 1960年代後半

長野公演 12月12日(水) 昼の部 14時
夜の部 18時30分 ホクト文化ホール中ホール

松本公演 12月16日(日) 昼の部 14時 キッセイ文化ホール中ホール

いわさきちひろ
生誕100年
前進座公演

ちひろ

— 私、絵と結婚するの —

原案=松本 猛 台本=朱 海青
演出=鶴山 仁 装置=乗峯 雅寛
照明=石島奈津子 衣裳=原 まさみ
効果=川名 あき

いわさきちひろ生誕100年の今年、なぜ、ちひろは子どもたちのしあわせと平和を願って絵筆を握り続けたのか——ちひろがその生き方を決めた原点を探ります。

ものがたり

1946年5月一焼け跡にバラックや闇市のひしめく東京・新宿駅に、くたびれたボストンバッグを提げ、つば広の帽子をかぶった一人の女性が降り立った。

“絵描きとして自立する”という熱い想い、そして消せない過去との葛藤をかかえて。彼女の名は岩崎ちひろ。小さな新聞社に就職し、師や友を得、東京での居場所を見つけていくちひろ。そんなちひろの前に、澄んだ目をした一人の青年が現れた…。

戦争が奪った絵筆、そして戦争が描かせた絵…。敗戦直後の激動の時代を駆け抜けたちひろ、彼女をめぐる若者たち、絵描きたちの青春の物語！



スケッチブックを持つちひろ 1960年



**応援して
います**

山田洋次
(映画監督・公益財団法人
いわさきちひろ記念事業団
代表理事)

黒柳徹子
(女優・ちひろ美術館館長)

長野公演

12月12日(水) 昼の部 14時
夜の部 18時30分
(開場は30分前)

ホクト文化ホール中ホール

【ご観劇料金】(全席自由席)

一般 5,000円/学生 3,000円

限定ペアチケット9,000円 (1名 4,500円)

主催：前進座『ちひろ』長野公演実行委員会

お問合せ：TEL 026-224-8686

(全日本年金者組合長野県本部)

松本公演

12月16日(日) 昼の部 14時
(開場は30分前)

キッセイ文化ホール中ホール

【ご観劇料金】(全席自由席)

一般 5,000円 (当日5,500円)

学生 3,000円

主催：前進座『ちひろ』松本公演実行委員会

お問合せ：事務局 090-8569-3578 (戸田)

090-7001-3725 (中島)